

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
人間関係	2	前期	演習	1	若松 洋子
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <p>1. 幼児を取り巻く人間関係の現代的課題の特徴とその社会的背景が理解でき、幼児期の人関わる力の育ちが、その後の一生を支える力となることが理解できる。</p> <p>2. 幼児期の遊びや生活の中で育つ人関わる力の発達について、教師との関係、幼児との関係、集団の中の育ちを観点として説明できる。</p> <p>3. 自立心の育ち・協同性の育ち・道徳性・規範意識の芽生えについて、発達の姿と合わせて説明できる。</p> <p>4. 家族や地域とのかかわりと育ちについて、発達の姿と合わせて説明できる。</p>					
<p>○授業の概要</p> <p>現代の幼児の人間関係の育ちに影響を与えている社会的要因について理解し、幼児教育で保障すべき教育内容に関する知識を身につける。特に、「人間関係」の指導の基盤となる基礎理論として、関係発達論的視点について学び、他者との関係や集団との関係の中で幼児期の人と関わる力が育つことを理解する。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回：現代社会と幼児の人間関係－家庭・地域での経験と幼児教育に期待されるもの</p> <p>第2回：人とのかかわりの基礎－人間関係の発達課題</p> <p>第3回：領域「人間関係」のねらいと内容 0～2歳</p> <p>第4回：0～2歳児の人間関係の育む保育実践－保育者との信頼関係を基盤に</p> <p>第5回：領域「人間関係」のねらいと内容 3歳～5歳</p> <p>第6回：3歳児の人間関係を育む保育実践－集団生活で安定する</p> <p>第7回：4歳児の人間関係を育む保育実践－友達と共に生活する楽しさ</p> <p>第8回：5歳児の人間関係を育む保育実践－友だち同士で目的をもって生活を展開していく</p> <p>第9回：人間関係を育む保育－信頼関係と集団形成、自発性と協同性の育ち</p> <p>第10回：自我の芽生えと人への気づき</p> <p>第11回：遊びと生活の中で人とのかかわりを育てる</p> <p>第12回：道徳性の芽生えと共同する経験</p> <p>第13回：家庭・地域との連携で育む人間関係</p> <p>第14回：特別なニーズをもつ子どもの支援と小学校へのつなぎ</p> <p>第15回：領域「人間関係」の指導計画と評価</p> <p>定期試験</p>					
<p>○テキスト</p> <p>「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省．フレーベル館</p> <p>「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省．フレーベル館</p> <p>「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省．フレーベル館</p>					

○参考書・参考資料等

「人間関係」谷田貝公昭監修，高橋弥生・福田真奈編著 一藝社

「保育内容 人間関係」 友定啓子・小田豊編著 光生館

「事例で学ぶ保育内容 人間関係」無藤隆監修 岩立京子編集 萌文書林

その他、適宜資料を配付する

○学生に対する評価

テスト70%、提出物20%、授業への参加度合い10%